やすらぎいきいき輝く街を目指して　平成15年度事業がスタート

平成15年度予算が、市議会３月定例会で可決成立しましたので、その概要をお知らせします。平成15年度の一般会計予算は218億8,021万2千円で、前年度に比べて0.7%の増加となりました。

特別会計予算は133億3,038万８千円で、一般会計と特別会計を合わせると、当初予算額は352億1,060万円で、前年度に比べて2.8%の増加となりました。

また、市の財源のひとつに市債（借入金）がありますが、15年度末現在高見込額は124億8,543万3千円で、前年度末に比べて4.8%増加しました。

本年度は、歳出では、総務費、教育費が減少していますが、民生費が大幅に増加しました。

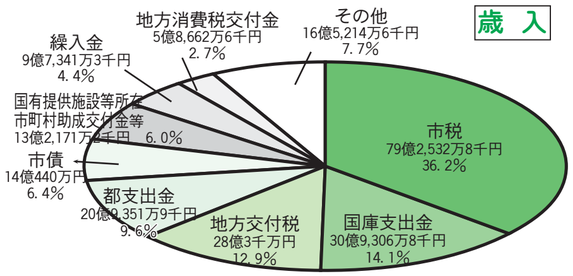
一方、歳入では、市税が固定資産税の評価替え等に伴いまして、減額となっていますが、基金の取り崩し、地方債の活用により行政サービスの水準を下げないように努め、「やすらぎ　いきいき輝く街　福生」の実現のため、まちづくりを進めることとしています。　このため、財源の重点的かつ効率的配分を図ることを基本として編成しています。

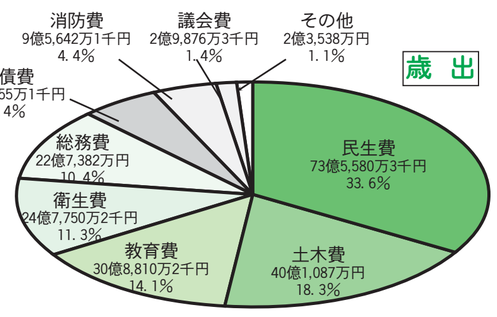
問合せ財政課財政係

一般会計

一般会計予算の構成

総額　218億8,021万2千円





歳入

市税は、前年度に比べて2．0%、金額にして1億6，213万7千円の減額となっていますが、固定資産税の評価替え、特に、家屋の減額に伴うものです。

国庫支出金は、前年度に比べて12．2%、金額にして3億3，593万4千円の増加となりました。

地方交付税は、前年度に比べて2．4%、7，000万円の減少となりました。このうち普通交付税の減少分の補てんとして、臨時財政対策債8億3，000万円を計上しています。

その他では、都支出金が前年度比5．3%の減、市債が住民税等減税補てん債、臨時財政対策債を含め、前年度比11．3%の増となっています。

歳出

民生費は、前年度に比べて5．0%、金額にして3億5，286万5千円の増加となっています。これは主に、児童福祉費の増加によるものです。

次に土木費は、前年度に比べて1．9%、金額にして7，564万6千円の増加となっています。主に、今年度で事業が完了する下の川緑地（仮称）新設事業費が減少となるものの、都市再生交通拠点整備事業補助金が増加となることによるものです。

教育費は、前年度に比べて4．0%、金額にして1億2，852万7千円の減少となっています。

衛生費は、前年度に比べて0．9%、金額にして2，151万4千円の減少、総務費は前年度に比べて7．1%、金額にして1億7，506万3千円の減少となっています。

以上のほか、一般会計の歳入歳出割合はグラフのとおりです。

平成15年度道路舗装工事などを行います

平成15年度の道路舗装工事などを下図の通り予定しています。

なお、道路工事終了後は、舗装面を長期間良好な状態に保つため、道路の掘り返しが一定の期間できなくなります。そのため、3、4年のうちに家の新築、建て替え、及び、空き地利用などで道路を掘り返す必要がある方は、道路工事終了前に掘削を完了させるようお願いします。

①公共下水道（汚水管）への切り替え

家庭内からの雑排水を道路側溝に接続しているご家庭は、速やかに手続きをして、市の公共下水道（汚水）へ切り替えてください（側溝へは接続できません）。

②公設汚水ますの設置

土地利用計画（建物の新増築の計画）などがあり、所有地内に公設汚水ます（コンクリート製）が未設置の場合は設置の申請をお願いします。

③水道給水管及びガス供給管の引き込み

引き込み、増径（太い管への取り替え）工事が予定されている場合には、前記と同様にお願いします。

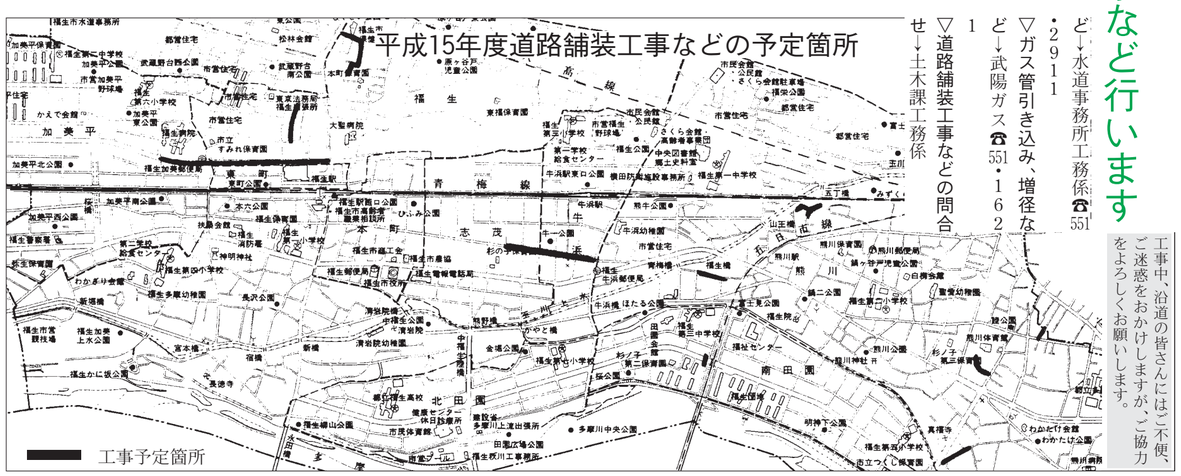
■①～③についての問合せ

▽公共下水道への切り替え、汚水ます設置→下水道課工務係

▽給水管引き込み、増径など→水道事務所工務係☎551・2911

▽ガス管引き込み、増径など→武蔵野ガス☎551・1621

▽道路舗装工事などの問合せ→土木課工務係



工事中、沿道の皆さんにはご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いします。

平成15年度の主な事業

都市再生交通拠点整備事業で整備後の福生駅東口駅前（完成予想図・一部分）

美しさとゆとりのあるまち（都市基盤整備）

都市再生交通拠点整備事業補助金　6億4,200万円

福生駅東口周辺を民間との協働により、整備します。施設として、ペデストリアンデッキ（自由通路）、エレベーター（４基）、２,000台分の地下駐輪場を設置します。

柳通り整備事業　7億1,473万6千円

平成17年度まで順次、福生駅東口交差点から原ヶ谷戸第二交差点までを幅員16mに拡幅し、交通の円滑化を図ります。また、同じ期間、福生駅東口交差点から羽村市境までの歩道を車道側に１m拡幅して3.5mとし、歩行者等の安全を図ります。

下の川緑地（仮称）新設事業　3億7,762万6千円

今年度で緑地整備が完了します。また、既に整備が終了している部分を、緑とのふれあい、憩いの場として、開放します。

15年度も引き続き整備する下の川緑地（仮称）
市民の憩いの場として開放します。

ふれあいと愛情のあるまち（教育・文化）

英語教育指導員（外国人）事業　1,050万円

国際理解教育を推進するため、中学校の指導員を増員するとともに、学区域内小学校にも随時派遣することにより、児童の国際理解に対する学習機会を設けます。

小学校授業指導補助員配置　621万2千円

基礎基本的な学力の向上のために重要な１年生の国語、３年生の算数に授業指導補助員を配置します。

教育委員会だよりの発行　136万9千円

開かれた教育行政を推進するために、年３回発行し、市民への積極的な情報提供を行います。

中学校昼食対策事業　2億9,847万4千円

ランチルーム等を整備し、充実した中学校昼食を実施していきます。第一中学校から順次行っていきます。

図書館３館入口扉改良工事　1,163万円

図書館３館（中央、わかぎり、わかたけ）の入口扉の自動化、スロープの設置による段差解消を行い、更に利用しやすい施設とします。

構想の推進（市民参加の拡大・行政運営の充実）

総合行政ネットワーク接続　478万4千円

国や自治体間を相互にネットワークで結ぶことにより、情報化を推進し、市民サービスの向上を図ります。

ホームページ推進事業　1,119万7千円

開かれた市政の運営に大きな役割を担うホームページの充実のため、情報内容、検索方法等の見直しを行います。

女性悩みごと相談窓口開設　55万円

女性が抱える様々な悩みについて、相談窓口を設置し、専門のカウンセラーが適切な助言を行います。また、羽村市と共同で実施することにより、市民相互の利用を可能にします。

防衛施設周辺まちづくり構想策定事業　1,000万円

防衛施設（横田基地）と周辺地域との調和を図るため、市民提案・市民意識調査等により市民の参画をいただきながら、まちづくり構想を策定します。

安全とやすらぎのあるまち（福祉・保健・医療）

認可外保育所利用者補助事業　1,020万円

認可外保育所を利用する保護者に、認可保育所の保護者負担額との格差を是正するため、保護者負担の一部を補助します。

精神障害者ホームヘルプサービス事業　182万8千円

日常生活を営むことが困難な障害者に、ホームヘルパーを派遣することにより、自発的かつ適切に家事等が行えるよう、助言や援助をします。

知的障害者更生施設建設費補助金　370万円

開設を予定している更生施設に、平成34年度までの20年間、建設費を補助することにより、市民が優先して入所できる枠を確保します。

れんげ園増築事業　6,182万3千円

施設を拡張することにより、園生の増加や障害の重度化への対応が可能となり、指導訓練の充実を図ります。増築面積は、約190㎡です。

安全とやすらぎのあるまち（生活基盤整備）

防災行政無線屋外子局等増設工事　325万5千円

防災行政無線の難聴地域を解消するため、屋外子局やスピーカーを増設します。

環境基本計画の策定　1,373万6千円

資源循環型社会の構築を目標として、環境基本計画を策定します。また、環境問題への関心を高めるため、環境フェスティバル（仮称）を開催します。

ごみ分別の手引き作成　235万5千円

ごみの発生、排出の抑制を更に推進するために、可燃ごみ、不燃ごみ、資源等の分別の基準をわかりやすく、ていねいに表示した手引きを作成し、全戸配布します。

主な一部事務組合への負担金

複数の自治体で共通する事務を共同処理するために一部事務組合を設立しています。構成するそれぞれの自治体で負担金を支出し、運営に充てています。

今年度の負担金の予算額は下表のとおりです。

区分	当初予算額
瑞穂斎場組合	3,836万9千円
福生病院組合	3億8,221万9千円
西多摩衛生組合	7億5,136万8千円
三多摩地域廃棄物広域処分組合	1億1,367万2千円
合計	12億8,562万8千円

特別会計

市が特定の事業を行う場合に、その事業の収入で支出をまかない、一般会計から分離して収支経理を行うのが特別会計です。５つある特別会計の予算は、下表のとおりです。特別会計の総額は、133億3,038万8千円で、前年度に比べて6．4%、8億626万3千円の増加となりました。これは主に、国民健康保険会計の老人保健拠出金や受託水道事業会計の配水費の増加によるものです。

区分	平成15年度当初予算額	平成14年度当初予算額	増減率
国民健康保険会計	42億8,010万7千円	38億　492万5千円	12.5%増
老人保健医療会計	35億6,732万2千円	37億1,902万4千円	4.1%減
介護保険会計	18億7,407万1千円	16億6,843万1千円	12.3%増
下水道事業会計	26億　838万7千円	26億3,321万4千円	0.9%減
受託水道事業会計	10億　50万1千円	6億9,853万1千円	43.2%増
合　計	133億3,038万8千円	125億2,412万5千円	6.4%増